



**NEW**

## 専門・認定倶楽部顧問の久田副看護部長よりごあいさつ

今年度、『専門・認定倶楽部』顧問に就任しました久田明子です。  
2015年より改名された『専門・認定倶楽部』は、専門看護師・認定看護師で結成されたスペシャリストの集団です。院内研修だけではなく、院外へのお出前研修など東北地区の看護の質向上を目指しています。今後も活動の場を広げながら役割を發揮できるよう、一緒に取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



## 平成28年度 地域連携勉強会 INたびら テーマ:地域へつなく 専門・認定倶楽部!!



日程	テーマ	担当
8月27日(土)	「化学治療中の副作用対策」 「がん患者の苦痛緩和に用いられる薬剤と看護」 ～在宅療養を継続するために～	がん分野
10月15日(土)	「感染対策の基本と感染対策をふまえた看護処置」	感染分野
10月29日(土)	「大人と赤ちゃんの呼吸を学ぼう」 ～成人の呼吸音と気管吸引・赤ちゃんの呼吸の特徴	救急分野
11月26日(土)	「やってみよう! ストーマケア」	創傷分野

## 地域連携勉強会

### 成人のBLS 6月20日

院内:19名(看護師)、院外:15名(医師、薬剤師、看護師)の参加がありました。

成人のBLSでは、ガイドラインが2010から2015へ更新されたため、新しいガイドラインにそって演習しました。グループ内で意識のない傷病者の発見と観察、応援要請、胸骨圧迫、BVM換気、AED使用をそれぞれに経験し、「実際にやってみると大変だったが急変時の対応は慌てしまうため定期的に練習したい」といった意見を多くいただきました。次回7月25日は「小児・新生児編」です。ご参加をお待ちしています。

救急看護認定看護師

:小林



## 院内専門領域別感染管理セミナー(初級編)

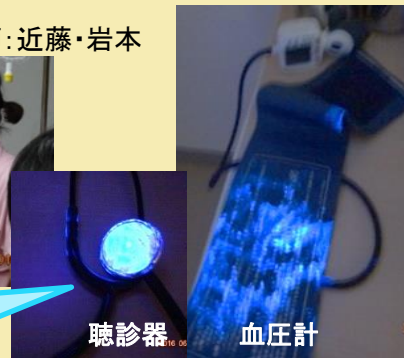
### 感染管理の基本の「き」～標準予防策～6月23日

手指衛生とPPE着脱のデモンストレーションを行いました。また、今回は蛍光剤を使用し、手指衛生をしなかった場合の感染伝播のデモンストレーション(点滴交換、血圧測定)も行い、受講生からは、自身の手指衛生の見直しや重要性の理解が深まったとの意見をもらいました。

感染管理認定看護師:近藤・岩本



共有器具も消毒が必要!!



聴診器

血圧計

## 流行性角結膜炎が流行しています

‘はやり目’とも言われ、眼の充血や眼瞼の浮腫、流涙を伴う感染症です。主にアデノウイルスが病原体で、流涙や眼脂で汚染された指やタオル類から接触感染により伝搬し、小児からお年寄りの方まで幅広く罹患します。有効な治療薬はなく、対症療法が基本となります。感染力が強いので、眼分泌物はティシュペーパーなどで除去し、直接手で触れないように気を付けましょう。また、手洗いを励行し、洗面器やタオルを共有せず、触れた場所をアルコール綿やアルコール含有クロスでよく拭くなどして感染防止に努めましょう。症状が治まるまでは、学校・職場はお休みしましょう。

